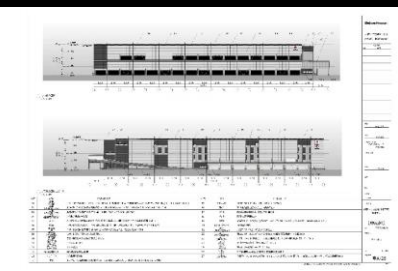


| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|--|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)Dプロジェクト伊勢原 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 神奈川県伊勢原市下糟屋宇田島崎1520番地(保留地:伊勢原市東部第二土地区画整理事業10街区1画地) | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業地域 | 平均居住人員 | 450人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年12月 予定 | 評価の実施日 | 2020年4月9日 |
| 敷地面積 | 28,869㎡ | 作成者 | 大和ハウス工業株 |
| 建築面積 | 17,369㎡ | 確認日 | 2020年4月10日 |
| 延床面積 | 62,290㎡ | 確認者 | 大和ハウス工業株 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|------------------------|--|--------------------------------|
| 総合 | オール電化の物流倉庫 高効率の設備機器を使用し、省エネ化を図っている。 | その他 |
| Q1 室内環境 | 耐用年数の長い配管材を使用し長寿命化を図る。 階高3.9m以上を確保、壁長さ比率を0.1未満に抑え、空間の自由さと更新性を確保。 | Q3 室外環境(敷地内) 緑地を設けている。 |
| LR1 エネルギー BEIm=0.33 | LR2 資源・マテリアル 再利用可能な部材を使用。 ビニル床タイル・シート用接着剤には有害物質を発生させない建材としている。 | LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用せず、大気汚染を防止 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される